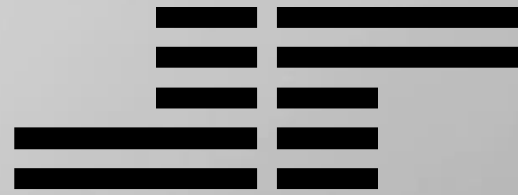


**バーチャル展示会 “JAPAN PACK Online 2021”
事業企画案**



JAPAN PACK



2020/09/03

一般社団法人日本包装機械工業会

① <バーチャル展示会>について



- 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大にともない、本年2月以降、日本国内でも展示会を含むイベントの開催延期・中止が相次いでおります。
- この情勢下で急速に注目されているのが「バーチャル展示会」「オンライン展示会」などと呼ばれる、ウェブ上で開催される展示会です。
- 展示会による商談・PRの場が減ってしまっている会員企業・出展者の皆様に対して販売促進の機会をご用意するため、当会も本企画のご提案に至りました。
- 業界団体が主催する展示会ではCEATEC（CEATEC実施協議会様）やJASIS（日本分析機器工業会様）などで既に開催実績があり、本年は多数のBtoB展示会に於いて開催が計画されています。

② バーチャル展示会 “JAPAN PACK ONLINE 2021” で出来ること

- リアルでの展示会と同様に「**出展者ブース**」「**セミナー会場**」などの場をご用意し、来場者とのビジネスマッチングを実現いたします。
- ブースではカタログ資料ダウンロードの他、動画によるPRが可能です。
- 双方向コミュニケーション実現のため、**オンライン会議システム**（Zoom・ベルフェイス・Cisco WebExなど）を用いたリアルタイム商談ルームのご活用を推奨いたします。



① 企業ブースの設置



② 来場者リストの提供



③ カタログや動画の掲載



② バーチャル展示会 “JAPAN PACK ONLINE 2021” で出来ること

- **動画を活用**することで、**製品が動いている様子**や**プレゼンテーションセミナー開催**など、展示会の良さを生かしたプロモーションを実現できます。
- 動画を新規でご用意される場合、撮影～編集やコンサルティングの制作会社をご紹介しますことも可能です。（オプションメニュー）

資料



- ・ 導入事例
- ・ アンケート結果
- ・ ホワイトペーパー
- ・ キャンペーン告知
- ・ 製品カタログ
- ・ 講演資料
- ・ 紹介記事

動画



製品紹介/デモ



ブース紹介



インタビュー



講演

② バーチャル展示会 “JAPAN PACK ONLINE 2021” で出来ること

- これまで首都圏の展示会場までなかなか足を運びづらかった**遠方の方々の来場**（視聴）や、精緻かつ**リアルタイムでの来場者リスト獲得**により、新たなビジネスマッチングが発生します。
- 掲載する資料は展示会や営業活動で使用されているものを二次利用できますので、出展にかかる**担当者様のご負担がリアル展示会よりも軽減**できます。
- オンライン会議システムとの連携で「**商談できるバーチャル展示会**」を提供いたします。

バーチャルイベント 来場者リストの獲得	日本全国のターゲットに対して アプローチが可能	展示会用の動画や資料を 二次利用
 出展企業ブースや資料にアクセスした来場者リストを見込み顧客リストとして獲得できます。どの動画や資料を閲覧したかなどの行動履歴も取得できるため、来場者の興味分野の把握ができます。	 インターネット展示会なので、全国（全世界）のターゲットに対して容易にアプローチすることが可能です。	 展示会用に制作した動画や資料を二次利用するだけなので、制作コストや手間がかかりません。



③ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 概要

- 主催 : 一般社団法人日本包装機械工業会
- 開催期間 : 2021年4月~5月ごろ (※調整中)
- 開催日数 : 5日間 (※火曜日~日曜日を想定)
- 最少催行出展者数 : 30社・団体 (※予定)
- 想定来場者数 : 4,000名規模
- 来場者入場料 : 無料 (事前登録制)



④ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展対象／組織分類

- 1) 主催者（一般社団法人日本包装機械工業会）の正会員および賛助会員
- 2) JAPAN PACKの出展者
- 3) 上記の他、「包装」に携わる企業・団体

上記 1 ～ 3 のいずれかに該当する方からのご出展をお待ちしております。

④ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展対象／展示テーマ

次の6項目に対応する製品・技術・サービスを展示公開する場として本企画を開催いたします。

新しい価値 1 包装に新たな付加価値を創出する製品・技術・サービス	生産性の向上 サプライチェーンマネジメント全体最適化、DXによるサプライチェーン強靱化、労働力不足解消や働き方改革に対応する省人化・省力化、リモート生産体制ニーズ、包材ロス削減・合理化による製造コスト低減、物流現場における技術革新等、コストカット・生産性向上に寄与する製品・技術・サービス	地球環境への課題 プラスチックの適正使用(活プラ)および使用量の削減、新素材・代替素材の開発、3R+1R推進、循環型経済への対応、エシカル消費への対応、使用済みパッケージのエネルギー活用等、環境における課題を解決する製品・技術・サービス
食糧に関する問題 4 食品ロス削減や食のロングライフ化、食料品の輸送・保存方式の改善等、食糧問題への課題解決に導く製品・技術・サービス	安全安心の実現 流通における商品の品質保持・保護・信頼性担保、偽造品流出の防止、誤飲誤食の防止、服薬管理、品質保証、HACCPへの対応等、人々の安全安心を支える製品・技術・サービス	市場の拡大 異分野連携の加速、緊急事態におけるBCP対応、リモートワーク・シェアリングエコノミーへの対応、EC市場の拡大、日本製品の輸出、生産拠点の整備、企業連携の促進、輸送コストの低減、インバウンド消費等、包装および関連産業の市場拡大に対応した製品・技術・サービス

※3R+……JAPAN PACKは3R(Reduce・Reuse・Recycle)に加えてReplace(代替)・Renewable(再生可能)といった視点で地球環境の課題解決を推進します。

④ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展対象／製品分類

下記の分類いずれかに該当する製品・技術・サービスのご出展を想定しております。

- | | |
|------------|----------------------------|
| ①包装機械／荷造機械 | ⑨食品加工機械・関連機器 |
| ②包装資材・容器 | ⑩医薬品・化粧品・日用品製造機械・関連機器 |
| ③印刷機械・関連機器 | ⑪環境対策機械・関連機器 |
| ④包材加工機械 | ⑫衛生管理機器・資材 |
| ⑤ロボット | ⑬物流機械・関連機器／店舗設備機械 |
| ⑥機械部品／要素技術 | ⑭デジタル技術／ソフトウェア |
| ⑦包装関連機械 | ⑮エンジニアリング・システム |
| ⑧検査機・検出記 | ⑯団体／プレス／研究・教育機関／人材サポート／その他 |

※詳細な分類は「出展申込」の際にご案内いたします。

⑤ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 会場構成

- エントランス : 来場者がログイン後、最初に遷移する画面。
ウェルカムムービーと、下記の各会場へのリンクボタンの設置を想定。
- セミナー会場 : 主催者セミナー・出展者セミナー（プレミアムコース）を視聴できる画面。
※プレミアムコース以外の出展者セミナーは各ブースにて掲載。
- 展示会場 : 訪問する出展者ブースを選択する画面。
※1会場あたり5～6ブースを掲載予定。
※総出展者数により会場数変動します。
- 出展者ブース : 各資料を掲載する各出展者専用ブース。
- 検索コーナー : 出展者ブースやセミナーを検索する画面。



⑥ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展メニュー／料金一覧（予定）

■ プレミアム	： 会員料金	150万円	ブースサイズ：大
	一般料金	200万円	
■ スタANDARD	： 会員料金	95万円	ブースサイズ：中
	一般料金	135万円	
■ ライト	： 会員料金	50万円	ブースサイズ：小
	一般料金	70万円	
■ カタログ	： 会員料金	25万円	単独ブース無し
	一般料金	35万円	

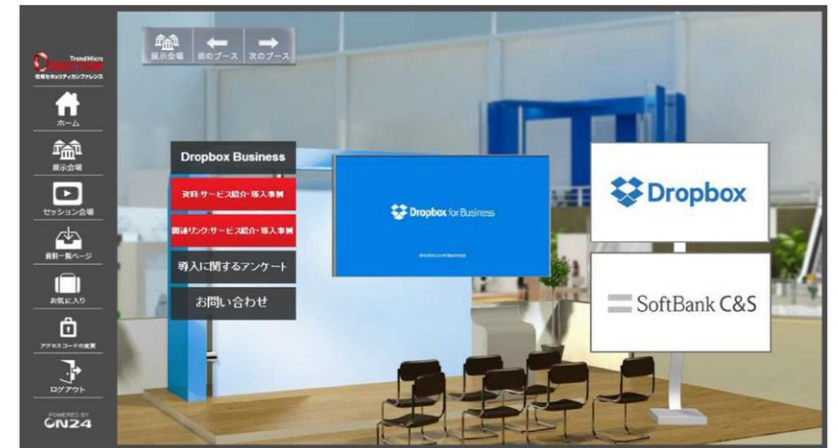
※上記メニューは2020年9月3日(木)時点での予定です。



⑦ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展メニュー／詳細（予定）

【プレミアム】 出展メニューに含まれる機能

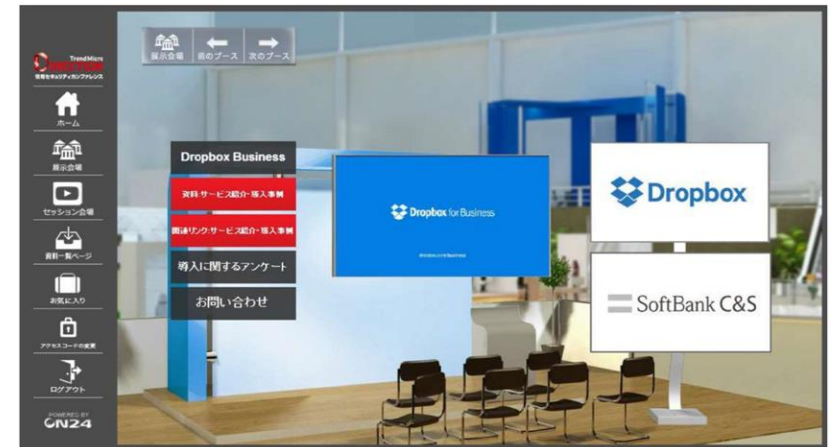
- ブース（大）
- 出展者概要ページ（会社情報・取扱い製品カテゴリー等）
- 会社紹介映像×1本 ※動画時間：5分以内
- 取扱い商品資料×10点（PDF資料）
- 来訪者ログ提供
- **出展者セミナー映像×1本（掲載場所：セミナー会場）** ※講演時間：50分以内
- 出展者セミナー映像×3本（掲載場所：自社ブース内） ※YouTube等へアップロード済み動画
- **オンライン商談リンク** ※自社手配のZoom・ベルフェイス等のアカウントへリンク



⑦ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展メニュー／詳細（予定）

【スタンダード】 出展メニューに含まれる機能

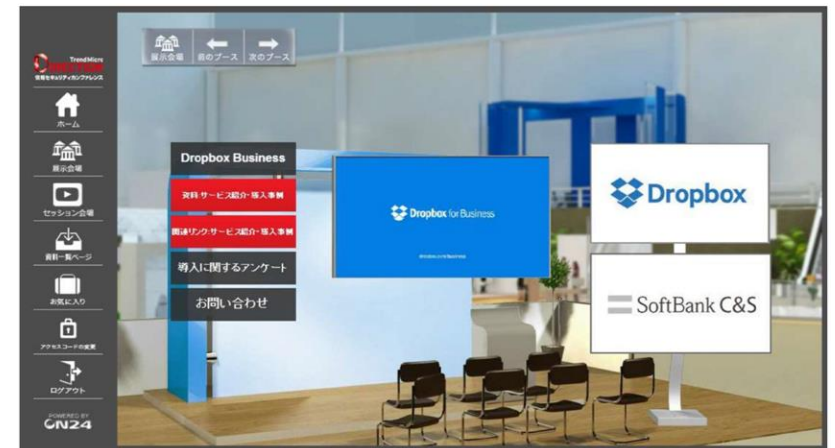
- ブース（中）
- 出展者概要ページ（会社情報・取扱い製品カテゴリー等）
- 会社紹介映像×1本 ※動画時間：5分以内
- 取扱い商品資料×5点（PDF資料）
- 来訪者ログ提供
- 出展者セミナー映像×1本（掲載場所：自社ブース内） ※YouTube等へアップロード済み動画
- **オンライン商談リンク** ※自社手配のZoom・ベルフェイス等のアカウントへリンク



⑦ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展メニュー／詳細（予定）

【ライト】 出展メニューに含まれる機能

- ブース（小）
- 出展者概要ページ（会社情報・取扱い製品カテゴリー等）
- 会社紹介映像×1本 ※動画時間：5分以内
- 取扱い商品資料×3点（PDF資料）
- 来訪者ログ提供



⑦ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展メニュー／詳細（予定）

【カタログ】 出展メニューに含まれる機能

- ※単独ブース無し
- 出展者概要ページ（会社情報・取扱い製品カテゴリー等）
- 取扱い商品資料×1点（PDF資料）
- 来訪者ログ提供

⑧ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展メニュー／広告（予定）

- 特別協賛「プラチナ」「ゴールド」「シルバー」「ブロンズ」等
- バナー広告（エントランス）：50万円（先着4社）
- バナー広告（展示会場）：25万円（会場ごとに先着4社）
- メルマガPR欄：5万円
- その他

※上記メニューは2020年9月3日(木)時点での予定です。

正式な内容は出展申込み受付開始後、説明会にてご案内いたします。



⑨ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展メニュー／オプション（予定）

- オリジナルデザインブース ：30万円～
- セミナー／会社紹介映像制作：20万円～
- 出展者セミナーライブ中継 ：50万円～
- セミナー／製品紹介資料制作：5万円～
- その他（各種コンサルティング・資料翻訳・架電営業等）



※上記メニューは2020年9月3日(木)時点での予定です。

正式な内容は出展申込み受付開始後、説明会にてご案内いたします。

なお、金額は業務内容により変動しますので、別途お打合せのうえお見積りいたします。

⑩ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展費用モデル／スタンダード+オプション

- 【スタンダード】コース : 95万円（会員料金）
- バナー広告（展示会場） : 25万円（オプション）
- メルマガPR欄 : 5万円（オプション）
- 会社紹介映像制作 : 既成動画活用を想定
- 出展者セミナー映像制作 : 既成資料活用を想定（※オプション20万円～）
- セミナースライド資料制作 : 既成資料活用を想定（※オプション5万円～）
- 製品紹介PDF資料制作 : 既存資料活用を想定



125万円（税別）

※出展メニュー料金を最小費用として、オプションの有無で金額が変動します。

⑩ “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展費用モデル／プレミアム+オプション

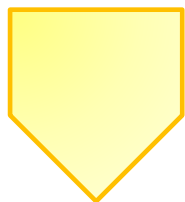
- 【プレミアム】コース : 150万円（会員料金）
- オリジナルデザインブース : 30万円～（オプション）
- バナー広告（エントランス） : 50万円（オプション）
- バナー広告（展示会場） : 25万円（オプション）
- メルマガPR欄 : 5万円（オプション）
- 出展者セミナー映像制作 : 新規制作・50万円～（オプション+コンサルティング含む想定）
- セミナースライド資料制作 : 新規制作・20万円～（オプション+コンサルティング含む想定）



330万円～（税別）

※出展メニュー料金を最小費用として、オプションの有無で金額が変動します。

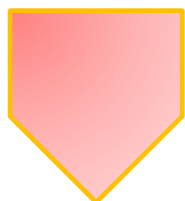
11 “JAPAN PACK ONLINE 2021” 開催スケジュール計画



2020/9/3 - 9/17 : 出展アンケート
2020/9/下旬 : 実施可否決定（※アンケート結果を参考に判断）



2020/10/下旬 : 出展申込受付（正式な出展メニュー・出展料金を発表）



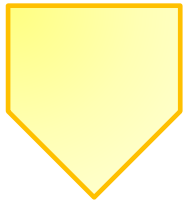
2020/12/上旬 : 出展者説明会／資料送付
2021/1/下旬 : ブース掲載コンテンツ入稿一次締切



2021/4 or 5月頃 : JAPAN PACK Online 2021 開催！！



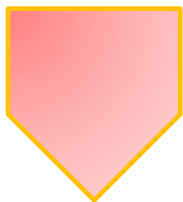
11 “JAPAN PACK ONLINE 2021” 出展申込方法（予定）



1) 10月下旬ごろに『出展申込書』をE-Mailおよび工業会ホームページにて公開します



2) 記入済みの『出展申込書』を運営事務局にご送付ください



3) 『出展申込書』記載事項を確認後、運営事務局より出展料のご請求書を発行します



4) 12月上旬ごろの出展者説明会にて、各種資料のアップロード方法をご案内します

5) 出展者説明会終了後、スポンサードおよびオプションメニューの受付を開始します

6) 2021年3月上旬より順次、ブースの資料掲載状況をご確認いただきます

7) 会期終了後、スポンサードおよびオプションメニューのご請求書を発行します

12 “JAPAN PACK ONLINE 2021” 広報活動計画

- 日本包装機械工業会が発行する機関紙『パッケージ&マシン通信』での開催告知記事および出展者紹介記事掲載
- JAPAN PACK 2019で導入し、更にパワーアップして運用する公式アプリを活用した情報発信
- 日本包装機械工業会が保有する4万名を超えるリストへのメールマガジンを発行
- 展示会やセミナーなど工業会事業全体におけるPR活動
- ウェビナーやプレスリリースを活用し、業界誌等メディアによる記事掲載を促進
- その他、様々な広報活動の実施により、抜群の費用対効果でバーチャル展示会をご用意します！

お問合せ

- 『バーチャル展示会“JAPAN PACK Online”出展アンケート』にご協力ください。
アンケート：<https://forms.gle/6Jn5SDWf75pE9TF46>
- 本企画はリアルで開催するJAPAN PACK 2021（予定会場：東京ビッグサイト）の代替ではありません。
並行してJAPAN PACK 2021の企画も進めておりますので、併せてご活用ください。
- 本企画書で掲載している画像はイメージです。実際の画面とは異なりますのでご了承ください。



●本企画に関するお問合せ先



JAPAN PACK Online 2021 運営事務局

担当者：大岩 将士（ohiwa@jpmma.or.jp）

電話：03-6222-2277